

個 人 質 問

議会事務局 処 理 欄	令和7年2月12日	8時30分	受付
	質 問 順 位	第 8 番	

武豊町議会議長 青木 信哉 殿

武豊町議会議員 石原 壽朗

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和7年第1回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 憩いと賑わいの公園づくりについて	【趣旨説明】 愛知県都市交通局公園緑地課の資料「都市公園概況」によると、一番新しいデータとなる令和3年度末の都市公園整備状況は、武豊町において都市計画区域における一人あたりの公園面積が7.04㎡となっており、知多管内5市5町のなかで4番目に低い値となっている。都市公園の整備水準については都市公園法において、自治体の区域内で都市公園等の住民一人あたり敷地面積の標準が10㎡以上とされており、知多管内では東海市と大府市がこの水準を満足している。 私は議員活動のなかで、子供たちが青空の下で元気に遊ぶことのできる公園整備が必要だとして、議会で公園整備に関する案件を幾度と取り上げ、また会派からも予算措置提言を継続してきた。 その結果、自治区管理の公園遊具を町の管理下で維持管理されることとなったことは非常に高く評価している。 そして今回、町内約100箇所におよぶ大小様々な公園の再編整備の方向性を示す「武豊町公園施設再編計画(案)」が策定され、現在パブリックコメントに諮られている。公園は憩いや賑わいの場にとどまらず、災害時の避難場所や地域コミュニティの活動拠点として、地域住民の日常生活を支える重要な役割を果たしている。 そこで、本町における公園整備について、以下4点を質問する。 【質問事項】 ① 武豊中央公園など他自治体にも自慢できる公園整備が進められてきたが、本町の一人あたり公園面積はどのように推移しているか。 ② 「武豊町公園施設再編計画」の概要はどのようになっているか。 ③ 本計画に基づく今後の整備は、具体的にどのように進められるのか。 ④ 4月に開園する東大高保育園・児童発達支援センター横の熊野池ウッドデッキ整備や池西側の公園整備が直近の実施計画から除外されているが、計画はどのようになっているのか。